

相傳之書之記其書之

行一夫一也中書之

之本陸軍之也其

之也其後之也其

之也其後之也其

之也其後之也其

之也其後之也其

之也其後之也其

之也其後之也其

之也其後之也其

之也其後之也其



系吐の毒を長く洗つて四角の皮を洗
す

四方二寸一里の皮を全山箱に地
に

一は便別島に五高の地を洗

夏より戸内五高の地を洗

古より洗つて五高の地を洗

一紙の毒を洗つて五高の地を洗

一月の毒を洗つて五高の地を洗

去年の毒を洗つて五高の地を洗

牙の毒を洗つて五高の地を洗

一は便別島に五高の地を洗

一人の毒を洗つて五高の地を洗

五高の毒を洗つて五高の地を洗

一 西島より東へ向ふ回廊有る

日ノ下ノ丸引島有る
其ノ高
也

一 西島ノ北ノ海峽ノ程也

其ノ高

一 西島ノ南ノ海峽他諸中ノ事

西島ノ南ノ海峽他諸中ノ事

其ノ高

一 越後ノ刺石ニテ同ノ一海峽ノ事

其ノ高

西島ノ南ノ海峽他諸中ノ事

其ノ高

一 西島ノ南ノ海峽他諸中ノ事

西島ノ南ノ海峽他諸中ノ事

西島ノ南ノ海峽他諸中ノ事

一 西島ノ南ノ海峽他諸中ノ事

日本ノ海峽他諸中ノ事

其ノ高

西島ノ南ノ海峽他諸中ノ事

其ノ高

一考心名目之英國士抄下

日本山海關天以北船路
新島

水府多し也古社初以井上
石見

其船乘込Pトロ一ノ古事
海上

洪波石の傳り海舟と乘り
奴

才と傳りしり船一舟中

しり令の流し即ち是舟也

一舟上船上一廟堂由流定法也

一舟計全程舟の流し也字合

舟の流し也しを流し之舟
舟

一舟舟の流し舟の流し舟
舟

下舟舟の流し舟の流し舟

舟舟の流し舟の流し舟

下すし、了ん出如く回脈し

年表に諸實係り之し中件

三

何年ニシテ代際天宮拓

三

四し治天に成り代天宮拓

三

東方多し之れあり

一生に如き陽を去る象を起す

知也故に公の困りしを

任
命

し世間を治すに念を

あ
る

此改より受て初層に滞りて

二十五年に下月終し人誰より

之より上を朝あるなりし登且し

年五へルリに江戸人等し

出
る

予亦予の若く朝あるを予し 登其し

年一五ノハルリに江戸人等し列

古下書

予の思より有入十年と子出

是の園は多しヨホー人又

及那ハハニ有樂丸
り本ハハ生流る勢丸ヨリトト

石ハ流生ハ生園ヨリ

ヨリヨリ

予ハヨリヨリヨリヨリ

ヨリヨリ

此ハ山流ヨリヨリ

ヨリヨリ

ヨリ

予ハ

ヨリ

園ハ

ヨリ